

令和6年に実施する岡山県教員採用試験受験予定の皆様へ

県内の公立小学校で教諭となる方の 奨学金の返還を支援します！

制度の概要

ご応募
おまちしています！



©岡山県「ももっち・うらっち」

◆対象者【20名を上限】

令和7年度から岡山県の公立学校(岡山市立を除く。)で
10年を超えて就業予定の方

※大学生、大学院生に限らず、既卒者も対象としていますが、本県の教員採用試験に初めて出願する方に限ります。

◆対象となる校種

小学校教諭(理数枠、英語枠、地域枠、社会人枠の採用者も含む。)

◆対象となる奨学金

日本学生支援機構の奨学金(第一種奨学金又は第二種奨学金)
のうち卒業前の2年分の貸与額

◆募集期間

令和6年3月21日

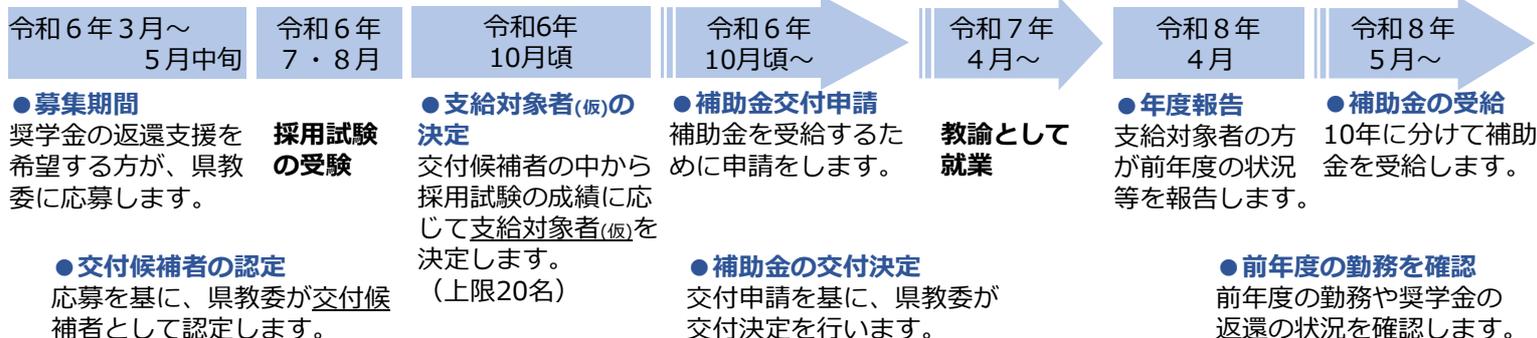
～令和6年実施の教員採用試験 出願締切り日(必着)

*詳細は教職員課ホームページをご覧ください。

注意点

奨学金の返還支援を受けるには、採用試験の出願締切り日までに、補助金交付候補者となるためのエントリーが必要です。

応募から補助までの流れ



Q 補助金額はいくらになりますか。

A 補助対象額は、大学、大学院の在学時に奨学金として貸与を受けた額のうち、以下の表の額です。

区分	補助金の額
1 第一種奨学金のみの貸与を受けた期間	卒業(修了)前2年間に第一種奨学金として貸与を受けた額以内
2 第二種奨学金のみの貸与を受けた期間	卒業(修了)前2年間に第二種奨学金として貸与を受けた額以内(ただし、補助上限額は、第一種奨学金の学校等及び通学形態の区分に応じた月額の高額)
3 第一種奨学金及び第二種奨学金の両方の貸与を受けた期間	卒業(修了)前2年間に第一種奨学金として貸与を受けた額及び第二種奨学金として貸与を受けた額(ただし、補助上限額は、2の区分と同様)

例1) 4年制国公立大学・自宅通学・第一種奨学金(月額45,000円)を4年間借り受けていた場合

45,000円×24月(卒業前2年分)= 1,080,000円

例2) 4年制国公立大学・自宅通学・第二種奨学金(月額60,000円)を4年間借り受けていた場合

45,000円(※)×24月(卒業前2年分)= 1,080,000円

※ 実際の貸与月額が月60,000円であっても、第一種奨学金(国公立大学・自宅通学)としての月額の上限額に相当する45,000円で算定される。

Q 「採用試験に初めて出願する方に限る」とはどういう意味ですか。

A 過去に本県が実施した教員採用試験に出願したことがないという意味です。ただし、「大学3年次等チャレンジ選考」に出願した実績はカウントしません。

Q 交付候補者としての認定を受けたら、必ず岡山県の教員採用試験を受けなければいけませんか。

A そのようなことはありませんが、岡山県の採用試験を受験しない場合は、交付候補者としての認定を取り消す必要があるため、下記の問い合わせ先に連絡の上、交付候補者認定辞退届【様式第3号】を提出してください。

Q 事前に交付候補者としての認定を受けていない場合でも、採用試験に合格した後に申請することができますか。

A 事前に交付候補者としての認定を受けていなければ、補助金を受給することはできません。必ず出願締切り日までに申請をしてください。

Q 今回、交付候補者としての認定を受ければ、必ず補助金を受給できますか。

A 交付候補者としての認定は、要件を満たす方全員に行いますが、補助金を受給できるのは、採用試験に合格し、採用候補者となった方の中から20名までとなるので、採用試験の成績に応じて、補助金を受給できる方(支給対象者)を決定します。

Q 申請後、交付候補者に認定されたかどうかは、どのようにして分かりますか。

A 認定された場合には、認定通知書を送付します。

Q 補助金の交付を受けることとなり、岡山県の公立小学校の教諭として採用された後、10年以内に退職した場合、どうなりますか。

A 原則として、それまでに支給した補助金を全て返納していただくこととなります。

お問い合わせはこちら

岡山県教育庁教職員課

TEL (086) 226-7915 FAX (086) 224-2160

※教職員課のホームページに関連情報を掲載していますのでご覧ください。

岡山県 教職員課

検索

